

## なんだ・かんだ

### ◆ フェルミ推定 ◆

「地頭力を鍛える」細谷功（東洋経済新聞社）という本の中に、「フェルミ推定」という言葉が出て来ます。

これは、例えば「日本全国に電柱は何本あるか？」といった、把握することが難しく、ある意味荒唐無稽とも思える数量について、何らかの推定ロジックによって短時間で概数を求める思考方法をいうそうです。

コンサルティング会社や外資系企業での面接試験で応募者の「地頭の良さ」をテストしたいときや欧米の学校では、理科系の思考訓練の題材として使われているということです。

例として上記の電柱の問題について実際に考えてみて下さい。ルールとして、①制限時間3分 ②電卓/PC等は使用不可（紙と筆記具のみ） ③一切、情報の参照不可 です。

この例題で試されるのは最終的に出てきた答えの正確性よりも、どういう考えで解答に至ったかの「プロセス」です。

ちなみに私の推論は、

日本の総人口1億3000万 → 総世帯数が1世帯3名弱として4000万世帯 → 集合住宅に1/3の世帯が入っており、1建物当たり1本の電柱と考えると、2700万本 → 送電の為だけの電柱があるので、その倍で5400万本 → 人口密集地の都会は地中線化が進んでいるので1割減で4900万本と考えました。知識として知っていたのは、日本の総人口だけです。あとは当てずっぽうの推論でした。

正解は約3300万本だそうですが、「まあ概ね1桁以内の誤差であれば合格しておこう」と本書にはありましたが、問題はそのプロセスです。以下、本書より思考のプロセスを記します。

①アプローチ設定： 大まかな仮説を立てる。色々な仮説が立てられますが、例えば、「単位面積当たりの電柱の本数を市街地・郊外と言った切り口」で考えてみる。

(以下単位面積当たりの本数というアプローチで考えた場合)

②モデル分析： 対象をモデル化して単純な要素に分解する。解答の為の算出条件を、日本の総面積の中の人口密集の市街地とそうでない郊外のそれぞれの面積と単位面積当たりの電柱の本数の積と仮定する。これは、課題を推測可能で時間内に計算できる適当な要素に因数分解することです。

③計算の実行： 市街地・郊外の総面積中の割合と、電柱の単位面積当たりの本数を推測し計算をしてみる。

④事実性の検証： 実際のデータとフェルミ推定における仮説と検証してみる

フェルミ推定で鍛えられるものは、

①どんなに少ない情報からも仮説を構築する姿勢

②前提条件を設定して先に進む力

③時間を決めて兎に角結論を出す力

だそうです。

皆さんも色々な課題に挑戦して地頭力を鍛えてみてください



## 景気の回復は健康から??

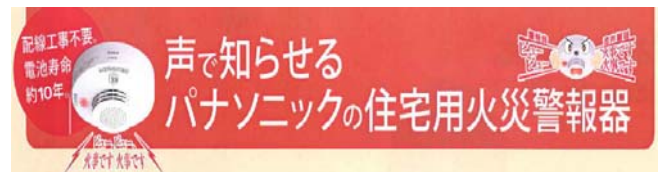
5月だというのに30度近い暑い日が続いております。また、巷では新型のインフルエンザが流行し、オイルショックの時のトイレットペーパーのようにマスクが店頭から姿を消してしまうような異常な状況が続いております。おかげで、当社がお客様へ提供している産業用のマスクも手に入りなくなっています。個人的にも影響があり、高校2年生の息子は、来月予定されていた関西への研修旅行が中止となりがっかりしています。

「このところ」「在庫調整の進展」・「定額給付金の配布」・「総額75兆円もの追加経済対策の発表」・「家電購入促進策（エコポイント）」の実施」と日本経済も良い材料が出てきており、日銀も5月の景気現状を数ヶ月続いた「大幅悪化」を「悪化はしているが輸出・生産は下げ止まり」と上方修正しています。

この良い流れを新型インフルエンザのときに阻まれたくはありません。何としてもこの夏から経済の回復を願いたいものです。経済の回復は健康にあり、皆さん、手洗い・うがいの迎撃でインフルエンザ対策を怠りなく。

代表取締役 服部殿一郎

## 商品紹介



### ◆ パナソニックの住宅用火災警報器 ◆

各市町村条例によって住宅用火災警報器設置が すべての住宅に義務付けられました。 パナソニック「けむり当番」けむりを感じますと「火事です」との音声とサイレンにて火災が起きたことを知らせます。

(配線工事不要・電池寿命約10年)

・必ず設置が必要: ①寝室 ②階段(寝室のある階段)

・条件により設置: ①廊下 ②台所 ③その他の居室

・価格 メーカー希望小売価格

**6,668円(税抜6,350円)**

**価格 3,150円(税抜3,000円)**

下記お電話・FAX・メールで承ります。

## ■ 衣替え クールビズに ■

6月1日は衣替えです。クールビズは2005年に小泉首相の時に環境省が中心になり実施された、地球温暖化防止の為のいわゆる「ノーネクタイ・ノージャケット」の軽装キャンペーンです。もうすっかり定着しており、当社も昨年実施しております。クールビズも年々認知度が上がり、実施企業も増えることにより、その効果である二酸化炭素の削減効果も大変伸びているようです。

そういう訳で今年も、来月1日から、当社の社内、また営業マンのお客様への訪問も全てノーネクタイとなりますのでご理解の程お願い申し上げます。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ  
静岡県駿東郡清水町卸団地 73  
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534  
E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/